



MABOROYAL KJ CUP 2018 DOG-DIV

<大会運営実施要領>



主催： マーボーロイヤル



※ この要領は、大会運営上事前通告せず、変更する場合があります。

《 MABOROYAL KJ CUP 2018 JDSA DOG-DIV 参加遵守事項について 》

参加者各位

「安全に、楽しく、ハッピーに MABOROYAL KJ CUP2018 DOG-DIV」が開催されるように、参加者及び同行者は、次の事項を遵守及び誓約するようお願いします。

また、エントリー確認は、参加遵守事項を誓約するものとみなします。

会場内及び競技においての全ての（犬も含む）事故、怪我及びトラブル等につきましては、飼い主の自己責任による対応となりますので、同意・承諾の上参加をお願いします。

上記についての大会主催者は、一切の責任を負いませんので、ご注意ください。

1 以下の項目に当てはまる犬及び飼い主については、大会運営に支障をきたすと判断し、エントリー後であっても、参加をご遠慮していただく場合がありますので、ご了承ください。

この場合は、参加費などは返金しないこととし、損害賠償請求もできないものとします。

(1) 過去に不特定多数の犬の集合場所（ドッグラン、オフ会など）で、トラブルを起こしたことのある犬及び飼い主

(2) 無駄吠え、要求吠えの激しい犬

(3) ヒート中もしくはヒート前後1ヶ月以内の犬（別途相談してください。）

(4) 興奮の激しい犬、攻撃的な犬、あるいは犬をコントロールできない飼い主

(5) 伝染病など、感染する恐れのある病気を持っている犬

(6) 大会参加にふさわしくないと、主催者が判断した場合

2 各クラス共通

(1) サーフ（SUP）ボードにリーシュを装着してください（DOG サーフィングクラスは除く）。

(2) ドッグフローティングデバイス（犬用ライフジャケット）は、安全上着用をお願いします。

※ 2018年大会からドッグフローティングデバイスを指定します。EZYDOG 製品（貸出あり。）

(3) ドッグフローティングデバイス背中のハンドル部分に貸与する、EZYDOG 製ルカリードを装着してください。（ルカリードは、大会当日に貸出します。）

(4) エントリー時に使用するサーフボード及びSUPボードのサイズを申告してください。

3 注意事項

(1) 主催者の指示を遵守するようにしてください。

(2) 犬たちの要因による不慮の事故を防止するため、常に飼い主は周囲には気を配り事故や怪我のないようにしてください。

(3) 会場内でのトラブルによる事故・怪我につきましては、すべて飼い主の自己責任において対応をお願いいたします。犬同士のトラブルは、当事者同士での解決をお願いいたします。

(4) 会場内や競技中は、必ずリードを着用してください。

(5) 犬の排泄物に関しては、必ずお持ち帰りください。（ゴミも同じです。）

(6) 初めての犬同士を挨拶させる場合は、いきなり犬同士を近づけず、必ず飼い主に許可を取ってからにしてください。

(7) 写真などを撮影する場合は、必ず飼い主の許可を取ってください。

なお、当日オフィシャル・カメラマンが撮影を行います。

撮影したものは、印刷物、動画サイト、SNS、HPなどで使用されることがありますのであらかじめご承諾をお願いします。

(8) 会場内や競技中に参加者個人にターゲットを当てたテレビなどのマスコミ取材に関しては、そのほかの参加者の迷惑及び大会運営の支障になるため、ご遠慮ください。

なお、大会主催者が取材の許可を与えたマスコミ関係者が取材する場合があります。

以上の件をお守りください。発生した事故・怪我・トラブルにおいては、主催者は一切の責任を負いかねます。また大会参加に際して発生する損害などへの賠償もいたしませんので、ご了承の上エントリーしてください。

また、主催者の指示に従って頂けない場合や、他の参加者に危害が及ぶ恐れがあると判断した場合は、退場していただきますのでご承知ください。

4 熱中症対策

(1) 天候により、日よけテントやタープ類を準備してください。

(2) 水分補給も適宜行うようにしてください。

1 DOG サーフィングクラス

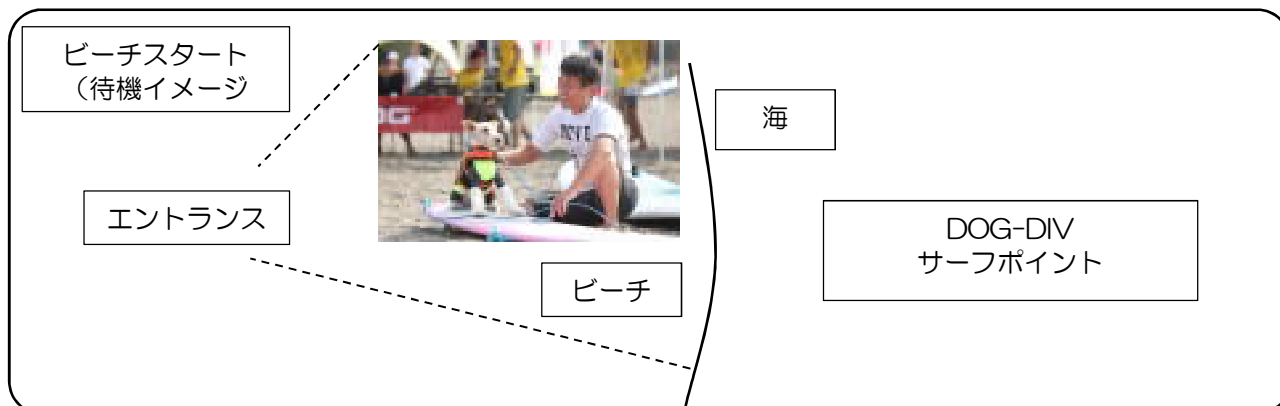
DOG サーフィングクラスイメージ写真

(1) 競技概要

犬のみが、サーフボードに乗りサーフィンをする。

特記

- 1) サーフボードのサイズは自由
- 2) ボードの上に乗る犬は何頭でも可
- 3) 波のコンディション、犬の大きさ、サーフボードのサイズ、ハンデキャップなどを総合的に判断し審査します。



(2) ジャッジ (ルール)

NSA (日本サーフィン連盟) 競技規定に基づき、大会主催者が定める、JDSA ジャッジ基準により実施します。

(3) 実施要領

- ① スタート 10 分前に召集
 - ・ エントリー確認は、自己責任による参加を承諾したものとします。
 - 1) 犬用ライフジャケットは安全上着用義務 ※EZYDOG 製
 - 2) 犬用ゼッケンを着用
- ② 準備完了した実施者は、ビーチで待機 <ビーチスタート制>
 - ※ 記念写真撮影を行う場合があります。
- ③ スタート合図 (号砲) により海へエントリー開始し競技を開始します。
 - ※ 飼い主が、犬をサーフボードに乗せ、犬だけでサーフィンさせる。
- ④ 時間内に規定本数の波に乗った場合は、速やかに競技エリアから離れてください。

(4) 実施時間

- 1 ヒート × 7 分間を予定
- ・ 予選 ポイント制、上位者を決勝に選出
 - ・ 決勝 予選を勝ち抜いたファイナリストで実施

(5) 競技時間及びヒート表

大会当日、DOG-DIV 本部テントに掲示します。(掲示予定時間、エントリー確認後時)

(6) その他

- ① 天候及び海洋状況により、競技を縮小あるいは一部変更及び中止する場合があります。
- ② 飼い主は、当日の海面状を判断し、最終的に競技への参加可否を判断してください。

2 DOG サーフィンタンドムクラス

DOG サーフィンタンドム イメージ写真

(1) 競技概要

飼い主と犬が、サーフボードに乗りタンドムサーフィンをする。

特記

- 1) サーフボードのサイズは自由
- 2) ボードの上に乗る犬は何頭でも可
- 3) タンドムサーフィンした時だけをポイント
- 4) 波のコンディション、犬の大きさ（体重）、サーフボードのサイズ、ハンデキャップを総合的に判断し採点します。



- (2) ジャッジ（ルール）、実施要領、実施時間、競技時間及びヒート表及びその他の事項 DOG サーフィングクラス に準じる。

3 DOG SUP サーフィングクラス

DOG SUP サーフィン イメージ写真

(1) 競技概要

飼い主と犬がSUPに乗りサーフィンする。

特記

- 1) SUPの種類及びサイズは自由
- 2) ボードの上に乗る犬は何頭でも可
- 3) SUPでタンドムサーフィンした時だけポイント
- 4) 波のコンディション、犬の大きさ（体重）、サーフボードのサイズ、ハンデキャップを総合的に判断し採点します。



- (2) ジャッジ（ルール）、実施要領、実施時間、競技時間及びヒート表及びその他の事項 DOG サーフィングクラス に準じる。

4 DOG SUP レースクラス

DOG SUP レース イメージ写真

(1) 競技概要

飼い主と犬がSUPに乗って約1kmのミニレース。

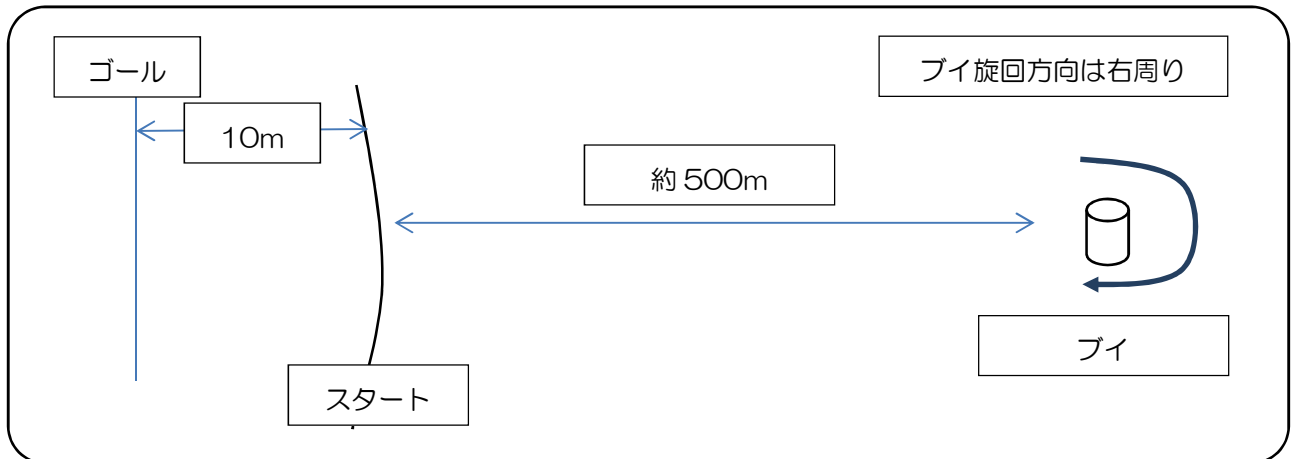
特記

- 1) SUPの種類及びサイズは自由
- 2) ボードの上に乗る犬は何頭でも可
- 3) スタートからゴールまでを競い合います。



(2) ルール

スタート合図（号砲）からゴールまでを競争



(3) 実施要領

① スタート 10 分前に召集

・エントリー確認は、自己責任による参加を承諾したものとします。

- 1) 犬用ライフジャケットの着用は必須とし、「着用できない。」旨の申告があった場合は調整
- 2) 犬用ゼッケン着用

② 実施者はビーチの波打ち際のライン上で待機 <ビーチスタート制>

③ スタート合図（号砲）でレース開始

④ ブイを回る方向は右回り（時計まわり）とします。

- ⑤ 犬がボードから海へ落ちた場合は、再び犬をボードに乗せて落ちた場所からレースを継続してください。（犬が海を泳いで進行した場合は、その距離をタイムに加算して、順位を決定します。）
1mにつき、60秒追加します。

- ⑥ ゴールの方法は、波打ち際までボードに乗ってきて、上陸後は犬と一緒にゴールラインを超える。（ゴールの際はSUPボード及びパドルは搬送しなくて可）

(4) 実施時間

1 ヒート × 30分間を予定

(5) ヒート表及びその他の事項

DOG サーフィングクラスに準じる。